

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

	コード	名 称		コード	名 称	
事業名	1140	学校給食管理事業	会計	01	一般会計	
			款	10	教育費	
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	項	06	保健体育費	
			目	02	学校給食管理費	
担当部課名	教育部 学校教育課		細目	101	学校給食管理経費	
作成者氏名	加納 圭子	連絡先	22-9676	細々目	01	学校給食管理経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	自校給食を実施している学校	学校給食が充実します。
本年度事業内容	1. 学校栄養職員、調理員の研修 2. 給食用消耗品等の購入	
根拠法令・要綱等		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.34	1	1
	人件費合計(A)	2,448	7,200	7,200
②支出内訳(千円)	事業費(B)	23,079	19,475	19,475
	委託料	787	735	735
		3,980	69	69
	その他	3,580		
合計(A+B)		25,527	26,675	26,675
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	25,527	26,675	26,675	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
食教育推進校数	校	11	16	38			

情勢の変化及び事業の改善点等

平成19年度から阿山給食センター、大山田給食センターに加えて、上野地区中学校の給食実施に伴い、新たな学校給食センターが新設されます。市としましては、小学校は自校方式、中学校はセンター方式の学校給食実施を目指しています。平成18年度から学校栄養教諭制度が導入されると同時に、食教育を各学校でより充実することとなっています。学校給食が食育の中心となります。

評価	達成度	4	安心で安全な学校給食実施を目標に、特に衛生管理に重点を置いて、献立の作成、おいしい給食づくりを進めています。献立作成にあたって、作成ソフトを活用するなど、効率のよい取り組みがなされています。
	効率性	4	